

2月14日～15日に実施した、津南町三箇地区での活動の様子を紹介します。

今回活動を行う三箇地区は、130世帯400人ほどの集落。
集落内はほとんどが高齢者世帯で、自力で除雪することが困難な世帯もあるため、近所の人で助け合いながら除雪を行うことも多いとのこと。
スコップの活動を心待ちにしていっしょにやりました。

<1日目>14日 13:00～

今回の活動には、全国各地から10名の皆さんに参加いただきました！
オリエンテーションで、活動のスケジュールや注意事項をご説明いただいた後、早速活動を開始します。

この日は晴天。気温も高く、汗をかきながらの作業となりました。
中には半袖で作業する方も…！



雪解けが進み湿った重い雪となっていたため、重労働ではありましたが、皆さん和気あいあいと作業を進めている様子が印象的でした。



「汗をかく前に休憩」することが除雪作業のコツ。
適宜休憩しながら、けがなく無事に作業を終えることができました。

除雪家屋の住民から、「夢のようだ」という大変ありがたいお言葉もいただき、
参加者の皆さんもやりがいを感じていらっしゃいました。

作業後に集合写真を1枚。
参加者の中には今回が初参加の方もいらっしゃいましたが、他のベテランメン
バーが気軽に話しかけ、すぐに打ち解けることができました。



< 2日目 > 15日 9:00～

今日除雪するお宅は、築100年の古民家です。

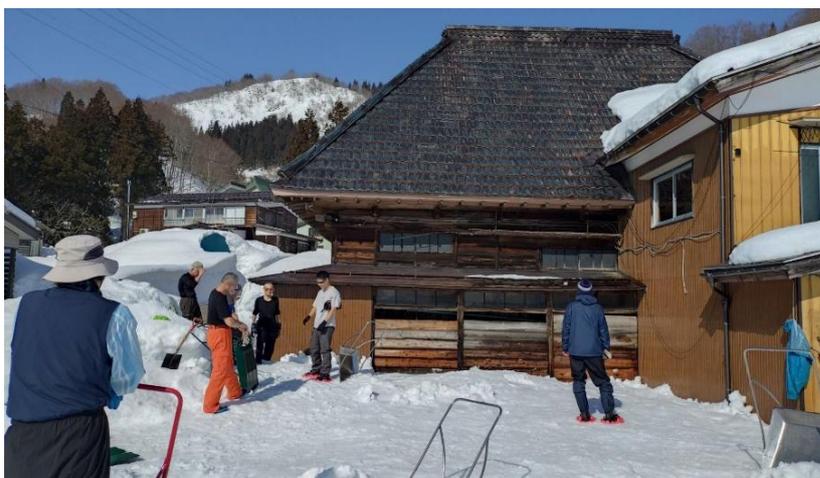
除雪前は、屋根からの落雪により1階の窓が埋まってしまい、光が入らない状況です。

雪山を崩す担当、崩した雪を運ぶ担当に分かれて作業を行います。

< before >



< after >



1階の窓からも光が差し込むようになりました！

やる気にあふれた参加者が多く、あっという間に2日間の作業が終わりました。

受入担当者からは「有事の際には、地域外から駆けつけてくれるようなつながりを作りたい。雪かきをやったことがない方にも是非参加していただきたい。」というお言葉をいただきました。

今回のスコープの活動が、三箇地区に訪れるきっかけになれば嬉しいです。

参加者の皆さん、三箇地区のみなさん、2日間ありがとうございました！